

第14回光市議会報告会及び意見交換会での質問への回答

1 議会運営委員会

(1) 質問に対する回答

項目	ご質問	回 答
中間貯蔵施設及び原子力発電所について	○上関に計画されている中間貯蔵施設および原子力発電所について、市議会の考えはいかがですか。(光井)	○光市議会においては、令和5年9月1日に議員から「上関町における使用済み核燃料中間貯蔵施設建設に関する意見書(案)」が議長宛てに提出されましたが、議会運営委員会における協議の結果、全会一致には至らず、本会議への上程を見送ることとなりました。今後も引き続き、中間貯蔵施設の建設に係る動向を注視してまいります。 また、平成23年6月30日の本会議において「上関原子力発電所建設計画に関する意見書」が上程され、全会一致で可決しました。この意見書には、原発から出る放射性廃棄物などの処理方法の確立や安全基準の見直し、原発建設に周辺自治体の合意を必要とする制度の確立などが盛り込まれており、これらが実現するまで国に上関原発計画の凍結を求めるよう要請しています。
議員定数と報酬について	○議員報酬が平成18年に減額して月額37万円となったままで、物価も給料も上がっているなかで、いい議員が出てくるのかという問題もあります。議員定数と報酬について、どういう取組みをしようとしているのでしょうか。(浅江)	○光市議会議員報酬及び定数に関する研究会を設置し、今後、調査・研究を進めてまいります。

2 福祉建設経済委員会

(1) 質問に対する回答

項目	ご質問	回 答
民生委員について	○民生委員を辞める時、後任候補者を3名出してくださいとの要請があるとのこと。地域に長く住まれる方は良いのですが、他所から来られた方で居住期間が短い方は、紹介したくでも紹介できない現状があります。現状の民生委員の状況を教えてください。(室積)	○後任の民生委員の引き受け手は、お願いしているが決まらないケースも増えてきている。そのため、2025年12月現在で定員122名に対して117名となりお欠員が出ている状況です。
避難困難者の支援体制について	○地元で福祉委員として活動していますが、地震時にはまず家族を避難させた後、地域住民の支援を行う必要があります。避難困難者の支援体制はどうなっていますか。(光井)	○市(高齢者支援課高齢福祉係)では、地域による自助・共助を基本とした避難支援体制づくりのために、登録されている避難行動要支援者(災害時要援護者)の内、災害に備えて平常時から情報提供に同意している方の名簿を自主防災組織に対して提供をしています。
高齢者就業事業について	○高齢者就業事業なんですが、ちょっと合点がないのは、新開地域の高齢者の事業が廃止されましたが、他の地区ではやっていると十分あるかと思うんです。室積新開地域の高齢者就業事業がなぜ取り止めになったのでしょうか。(室積)	○高齢者就業事業における室積新開の作業現場については、令和3年度末をもって廃止となっています。就労者数の減少に伴い各現場における作業水準の維持が困難となったことが最大の要因ですが、就労者で組織された「高齢者福祉就業協議会」からの要望も踏まえ、事業継続に向けて協議した結果、当時の9カ所から5カ所にしたものです。
おっばい都市宣言について	○光市のおっばい運動について、「産み育てる」の産みは軌道に乗っているのか分かりませんが、「育てる」の方で、少年とか、おっばい運動に連携した人口を増やすという意味での連携政策を考えているのか、教えていただきたい。(浅江)	○光市の出生数は、平成26年には339人でしたが、令和5年には252人となっています。おっばい都市宣言のまちとして「育てる」の視点では、中学3年生を対象に妊婦体験や幼児等とのふれあい体験等を行なう「未来のパパママ応援事業」を実施し、「みつめ だきしめ かたりあう」を通していのちの尊さを体感し、自分自身や他者への愛情を深め、感謝の気持ちの醸成を図っています。 また、令和6年8月から子ども医療費助成制度を拡充し、18歳の年度末まで通院・入院医療費を所得制限なしで無償化するなど、子育て世帯が安心して子育てできる支援事業の充実に取り組んでいます。 移住定住施策としては、「市有地活用型定住支援事業」や「ひかり移住支援補助金」において子育て世帯に上乗せ加算した手厚い制度とすることにより、制度を活用した移住者を受け入れています。子育て世帯の移住定住は、人口減少対策、持続可能な財政運営のためにも重要な取組みであり、子育て支援策の充実と共に引き続き力を入れて取り組んでまいります。

項目	ご質問	回答
移住支援について	<p>○市外の方が光市に移住したいと考えた時、相談できる窓口はありますか。(室積)</p> <p>○新聞によると、13市の中で移住者数が光市が最下位であるということです。対策は取っておられると思いますが、何が足りないのでしょうか。(三島)</p> <p>○私が移住するあたり、大変困ったことは家探しです。光市の空き家バンクを確認しても、ずっと数件しか掲載されていない状況でした。私は、素敵な海を毎日見ながら生活したかったことで、移住先を「室積」に決めましたが、インターネットを見ても室積の良さがPRされていない、移住希望者が光市に住みたいと思えるような情報発信が弱いように感じています。これらの点について、どのように考えているのかを教えてください。(室積)</p> <p>○光市で移住者を支援する、ボランティア的な団体はありますか。(浅江)</p> <p>○光市に移住をすれば、元いたところは人口が減ることになり、奪い合いになっては面白くありません。人口を増やすために、どうすればいいかを考えるのが基本だと思いますが、その点についてはどうでしょうか。(浅江)</p> <p>○移住について、移住を希望される方のために冊子を工夫したらという話もありましたが、県外に良さをPRしていくことが大事ではないでしょうか。それについて、今まではこうだったが、これからはこう改善するといったものはあるのでしょうか。(三島)</p> <p>○移住定住に係る取組みについては具体的な案は。(島田アンケート)</p>	<p>○光市観光・シティプロモーション推進課に、移住定住相談窓口があります。そこでは、移住支援金のご案内や、お試し暮らし住宅についてのご案内、また、就業相談支援についてのご案内などをいたしております。光市商工振興課では、「光に住んで、働こうやー！」支援事業を行っていて、たとえば、どんなことをしている会社なのか試していただけるよう、学生のインターシップ受け入れを促進しています。また、市内の民間団体としては、室積市場ん、室積空想計画舎などで、移住定住先の住居についてのご相談を受け付けています。現在は、確かに、空き家バンクの掲載件数が少なく、積極的に光市の良さをPRすることができていないと思います。しかしながら、最近光市に移住して来られた地域おこし協力隊のメンバーが、秀逸なショート動画をSNSで発信してくれています。それらをもっと多くの方々に見ていただけるような活動をサポートしていきたいと思っています。</p>
クマ対策について	<p>○4月30日ゴールデンウィークの時に三輪地区にクマが出たという話がありました。あくる日に市役所に電話すると、これはちょっと違うだろうという話でした。パソコンで見たら、三井地区、小周防地区、浅江地区も目撃者があります。クマはいつ出てくるか分からないので、足がない方はどうされますか。(大和)</p>	<p>予防策として</p> <p>①クマの生息域に近づかない これが最も確実な方法です。クマ出没情報が出ている場所や、看板がある場所には絶対に近づかないでください。</p> <p>②複数人で行動する 単独行動を避け、複数人で行動することで、クマに気付かれやすくなり、また遭難時の対応もしやすくなります。</p> <p>③音を出す 鈴やラジオ、ホイッスルなどを使用して、自分の存在をクマに知らせます。クマは基本的に臆病な動物なので、人の存在に気付けば避けてくれます。</p>
	<p>○国道沿いのあちこちにゴミがたまっており、さらに草がものすごく生い茂っています。そのような国道の管理は、どこでどなたが担当されているのか、ここで伺いたいと思います。(室積)</p>	<p>○光市を東西に走る国道188号の維持管理は、防府市にある国土交通省中国地方整備局の山口河川国道事務所が担当しています。ここでは、周南地区の国道2号、188号のほか、県内の国道9号、190号、191号の改築や維持管理などの業務を担当しています。道路に関する異常を発見された場合は、24時間受付をしている道路緊急ダイヤル「#9910」に連絡してください。また、国道188号の維持管理・修繕、工事監督、道路協議、占用許認可手続きなどの業務を担当する山口河川国道事務所の道路管理第二課防府維持班「0835-22-3093」や光市建設部の道路河川課(道路維持係)「0833-72-1544」も利用可能です。</p>
道路について	<p>○道路の関係についてですが、山田第二団地で幅員が4mない私道が1ヶ所残っていて、それを市道にしてほしいのですが、どうにかありませんか。(三島)</p>	<p>○光市が道路を市道として認定する場合には、一定の認定基準を満たす必要があります。基本的に基準としては、「道路が公道に接続されていること」「道路の有効幅員が4m以上であること」などを設けています。このように市道の認定については、認定の基準を定め統一的な見解で事務処理をしており、現時点で、異なった基準で認定することはできません。なお、基準についてより詳しく確認したい場合は、光市建設部の監理課「0833-72-1534」にお問い合わせください。</p>
	<p>○国道188号と虹ヶ丘を結ぶ瀬戸風線と、それに引き続いて計画されている、県道徳山光線の大方踏切のアンダーパスを10年で実施すると言われて、あと2～3年で10年になります。また、県道の拡張と併せて右折レーンを作る件も進んでいません。県は何をしているのでしょうか。そして議会はどのように捉えているのですか。(浅江)</p>	<p>○県道徳山光線のJR山陽本線大方踏切の立体交差化(以下、「アンダーパス」という)の状況は、県によりますと、踏切周辺の立体交差に向けた事業用地の取得に努めており、アンダーパス部分については、工事の施工時期に合わせて詳細設計に入ることについて、JR西日本との調整が調っているとのこと。また、船戸三太線との交差点への右折レーンの設置については、今後も引き続き、用地の確保に努め、一定程度の用地が確保できた区間から順次工事を進めているとのこと。議会としては、該当エリアの朝夕の交通渋滞の緩和や交通安全の向上にむけて、事業の進捗状況や安全対策について確認するなど、県や市とともに取り組んでまいります。</p>

項目	ご質問	回答
駅について	<p>○今、光駅の改修で45億円というものを使ってやっています。今こういう無人化の中で、これだけの金をかけて、はたして今度は光駅に降りた場合の交通アクセスというのはどうだろうかと思えます。そして、出来た場合に、北口の広場なんかいろんな施設をやろと思うんですけど、その時には、にぎわい創出施設の導入というのがありますが、はたしてどういことをされるんでしょうか。(島田)</p>	<p>○光駅拠点整備基本計画において、光駅の北口についてはバスやタクシー、一般車が乗降できるロータリーのほか、交流広場やトイレを新たに整備することとしています。また、にぎわい創出施設については、同計画において、現在の南口駐車場の敷地で導入の可能性を検討することとしています。市では住機能を手掛けるディベロッパーや小売りを展開する事業者など様々な事業者が参加する官民対話イベントに参加するなど、民間事業者の意向の調査を進めていることを一般質問の答弁において確認しましたが、具体的な内容は民間事業者の意向を踏まえながら、これから詰めていくこととなります。</p>
	<p>○将来の光市のあり方の方向性を市はどう考えているのかを知りたい。光駅を含む周辺の街づくりをどのような形にしたいのか？住民が生活しやすくなる街づくりをどのような形にしたいのかなど、将来に向けたビジョンを見える形で教えて欲しい。(浅江アンケート)</p>	<p>○将来の光市のビジョンについては、「光市立地適正化計画」に方向性が示されています。具体的には、人口減少が進む中、一定のエリアで人口密度を維持することで生活サービスの確保を図るため、光駅周辺から島田市にかけてと、市役所周辺の2つの地区を「都市機能誘導区域」と定め、医療施設や商業施設などの都市機能の誘導を図ることとしています。また、これら2地区に加え、岩田駅周辺、室積コミュニティセンター周辺、島田駅周辺の計5つの地区を「居住促進区域」に定め、居住を誘導することとしています。今後はこれらの地区に都市機能や居住を誘導するため、様々な施策を展開していくこととなります。</p>
	<p>○日本国内でテレビでも取り上げられていますが、個人の方で駅舎を地域の人たちがいろいろなことができるようにしていて、なぜ岩田駅はできないのですか。JRは地方差があるんですか。(大和)</p>	<p>○地域の人が駅舎を利活用することについて、駅舎はJRの所有物ですので明確なお答えはできませんが、例えば光駅ではボランティアで清掃活動などをされているようです。当然、JRの了解を得ているものと思いますので、他の駅でもできるのではないかと考えられます。</p>
物価高騰対策について	<p>○物価高騰対策について、光市として物価高騰対策に対して何か考えたことはあるんでしょうか。あるいは、議員として、または議会として市に要望したことはありますか。(島田)</p>	<p>○議会として、一般質問や委員会でも質疑、提言をしております。引き続き、注視してまいります。</p>
コンパクトシティについて	<p>○今、進んでいるコンパクトシティの今後の展望を皆さんのようにお考えなのでしょうか。(大和)</p>	<p>○光市は、JR岩田駅周辺地区における「コンパクトシティ」の実現を目指して、平成24年3月に「岩田駅周辺地区整備基本方針」を策定し、おおむね20年の間に取り組むべき施策の目標として、「和み」、「輝き」、「賑わい」をキーワードとする3つのまちづくりの目標を掲げ、22の施策・事業例を示しました。 その後、平成25年に山口県が「コンパクトなまちづくりモデル事業」を創設し、「岩田駅周辺地区」が「再構築タイプ」のモデル地区に選定されたことから、県と連携した取り組みが進められ、市役所大和支所、図書館分室や大和公民館の機能を集約した大和コミュニティセンター、県と市が連携した公営住宅、これら施設にアクセスできる市道の整備が進められています。 現在、岩田駅前からの県道の拡幅整備が進められ、歩道の確保も含めて住民の安全で快適な生活環境づくりを進めると共に、地元関係団体と連携しながら賑わいの創出に取り組み、大和地域の玄関口として魅力あるまちづくりに取り組んでいるところです。</p>
光市立病院について	<p>○光市立病院の件について、新しくできた病院の状況というのがよくなくて、赤字が続いているとも聞いています。これではますます市の財政にとっても圧迫になりかねません。さらに、診療に行っても待ち時間が長いとか、対応が悪いという声も多い。救急搬送についても、市立病院に運ばれる患者は少なく、徳山中央の方が多いと聞きました。これでは「光市立病院が光市民の市立病院」とは言えないんじゃないでしょうか。ここにいらっしゃる議員の皆さん、市の財政・運営に関する問題として、ぜひもっと頑張っていただきたいと思えますがいかがでしょうか。(室積) ○光市立病院について、財政的に今のままで運営できるんでしょうか。できれば、このまま2つの病院運営をしていただきたいと思うんですけど、議員の皆様、将来的にどのような体制になっていくのか、ちょっと検討があれば教えていただきたい。(浅江) ○光市立光総合病院跡地は光市の活性化の拠点となる場所であり、議会としても提案をしていくべきだと思いますが、いかがでしょうか。(浅江)</p>	<p>○議会として、一般質問や委員会でも病院の経営面、運営面ともに危機感をもって質疑、提言をしており、光総合病院への現地視察も行いました。引き続き、経営改善や運営面の改善を注視していきます。</p>

項目	ご質問	回 答
福祉建設経済委員会視察について	<p>○光市の人口減少問題について、今回、他市の視察をしたのであれば、光市の状況を鑑みて、どう変えていくのかという部分を私は聞きたいんです。例えば、人口を増やしたい場合、今ある光市の魅力をより高めていくこと、また新たな魅力も考えていかなければなりません。議員の皆さんは今回の視察をふまえ、人口減少に対する対策をどのように考えているのかを教えてください。(室積)</p> <p>○福祉建設経済委員会の報告の中で、移住定住にかかる視察を行ったと伺いました。色々参考になった事例があるかと思いますが、今後、光市に取り入れてみたいことはありますか。(室積)</p> <p>○視察先3市の優れた移住・定住施策が紹介されました。光市でも同様の施策が実施されていると認識していますが、視察で参考となった施策の中で、光市でも導入すべきと感じたものはありますか。(光井)</p> <p>○日田市の視察において、移住者が地域に溶け込みやすいような仕組みや配慮がなされており、孤立を防ぐ取組みとしても非常に参考になったとありましたが、具体的にどのような取組みをしていましたか。(浅江)</p> <p>○宇部市は移住者県内1位ということですが、具体的な数字はありますか。(大和)</p> <p>○移住定住について、視察に行かれて、いいところは聞かせてもらいましたが、視察で得られたことを光市でどういうふうに展開させていくのですか。(大和)</p> <p>○福祉建設経済委員会で視察に行かれた、各3市の移住された方の、年齢層というのがお分かりでしょうか。(三島)</p> <p>○宇部市の視察をされて、都市機能と自然環境が調和されているというふうに書いてありますが、どの辺でそう感じられたかなというのと、宇部市において広いので全体を見てなのか、一つの地域を見てなのか具体的にどんな感じのところを見てどう感じられたかというのを、参考に聞かせていただければと思います。(大和)</p>	<p>○他市の視察では、行政と地域が連携し、移住希望者を丁寧に支援する仕組みや、地元の魅力の発信方法により成果に大きな違いが表れることを学びました。光市においても、人口減少の抑制には、地域全体での受け入れ体制整備や情報発信の強化が不可欠です。議会としては、こうした他市の先進事例を踏まえ、行政に対して積極的に提案や意見を行い、光市の特性を活かした持続可能な人口対策が進むよう働きかけてまいります。</p>

(2)ご意見・ご要望

いただきました意見・要望については、全議員に周知し、今後の議会活動や委員会活動等の参考とさせていただきます。

	ご意見・ご要望	
川・道路などについて		<p>○島田川の河口の海に近いところの砂が溜まって、水をせき止めています。自然に任せておいた方がいいのに、人間の手でいろいろ流れを変えるもんだから、おかしくなっているんです。だからこそ、市役所にしっかり動いてもらわないといけな。議員さんからも強く言ってください。もう一度大雨が降ったら、またひどいことになります。(室積)</p> <p>○島田川上流改修に伴い、下流域(特に国道域～浅中域)の洪水対策を早急をお願いしたい。(浅江アンケート)</p> <p>○宮ノ下の裏通りは、バイパスとして通行する車が増加、スピードを出して危険、通路に障害となる凸凹を設けるなど事故防止策を設けてほしい。(三島アンケート)</p> <p>○花園2丁目は、平成30年豪雨で浅江中学校付近の家屋床下浸水、道路、グランド冠水等の被害で住民は、今も豪雨、台風のたびに不安におののいています。浅中が移転出来ましたように、残された地域、グランド、県団地を含め、安心安全の確保が出来るよう、対策を要望したい。各議員さんには、努力していただいていますので重ねてお願いいたします。(浅江アンケート)</p> <p>○瀬戸風線が開通前に沿線の通行量が増加すると考えられる。そのため早期対応をお願いしたい。(特に協和～宮ノ下は狭く事故が懸念される)(三島アンケート)</p> <p>○大規模地震と同時に起こる現象の一つに、液状化という問題があります。この液状化というのは、東日本大震災、2011年だったと思いますが、それが起きた時、震源地からかなり離れた千葉県でも液状化現象が起きていまして、かなりの広域で問題が発生しておりました。山口県の地震被害想定報告書によりますと、この中でちょうどこの三島地域では、液状化の危険度が高いという表示がされているんです。それに対して、光市のハザードマップでは、液状化が含まれておりません。液状化というのは、発生して道路が遮断されたりした場合、避難とか救護が困難になることと、ライフラインの遮断が長期化されるという問題から、事前にある程度予測して備えしておく必要があると思います。そういったことで、光市のハザードマップに液状化リスクエリアも含んでいただくように働きかけていただけないでしょうか。(三島)</p>
市立病院について		<p>○光市立病院のトイレはただ洋式というだけで、ウォシュレットが付いていません。これが光市の市立病院なんでしょうか。(島田)</p> <p>○先日、大和病院に行って迷子になりました。光総合病院にも行ったことがあるんですが、どこに行くにしても看板が無いんです。廊下にテープかなんかで、目印になる様な物ができないでしょうか。(島田)</p> <p>○要望。市立病院であるのに緊急患者を受け付けてくれない！！したがって徳山中央病院などに回される。ちょっとおかしいのでは？(浅江アンケート)</p>

<p>移住定住について</p>	<p>○室積に移住してきた議員の方をお願いしたいのですが、もっと室積の素晴らしさをアピールしていただきたいと思います。室積には象鼻ヶ岬などの様々な観光資源があり、本当に良いところだと思います。ここにいる議員の皆様も光市に住んでいるのであれば、是非光市の素晴らしさを広くPRしていただきたいと思います。(室積)</p> <p>○移住定住について、議員の方、市の方もそうなんだろうけど、どういう地域に求めているのか、例えば、岩田地域なのか浅江地域なのか、それによって随分違うと思います。竹と草と暮らすようなところには移住定住は少ないと思います。光ってそんなに魅力がある都市じゃないから、その想定がないと移住定住と言ってもしょうがないんじゃないかなと思います。(大和)</p> <p>○皆さんの貴重な意見が聞けて良かった。一つずつでも実行してもらいたいと思う。ぐるりんバスを室積まで来てほしい。(室積アンケート)</p> <p>○光市の人口増加対策について、移住者を増やす対応を、視点を变えて対応して欲しい。移住者を増やすポイントは、「若者の働く場所」が最優先です。手当等は、次の対応と考えます。働く場所をたくさん作ってください。(三島アンケート)</p> <p>○3年前に光市に帰ってくる時にいろいろ知らない事があって、こっちに帰ってきてから知った情報というのがあります。例えば、移住する人に対して補助金とかがありました。それと、空き家バンクでの家の照会を見たときに、光市は少ないかなというふうに感じたので、そこら辺をもっとアピールしたほうがいいんじゃないかなというふうに考えています。(島田)</p> <p>○移住・定住施策については、どの自治体も同じような内容に見えます。移住者向け施策よりも、地元に住む子どもたちが地元に戻りたいと思えるような施策を重視すべきではないでしょうか。(光井)</p> <p>○雇用と人口の関係について考えた方がよい。(大和アンケート)</p>
<p>行政視察について</p>	<p>○移住、定住について、施策視察内容の紹介だけでなく、執行部に対し「光市として取り入れるべき点」「改善すべき点」など具体的な提案を行うべきではないでしょうか。(光井)</p> <p>○福祉政策経済委員会からの報告がありました。スタッフ研修のレポートを出したのに過ぎないという感じです。来年のこの報告の中に、このことがどう反映されるか、一言言えば予算取りだと思います。宇部市や日田市は人口あたりくらの予算を取っているのか、例他市と比較できるような形で予算取りを出してほしいと思います。(大和)</p> <p>○移住定住について、受け入れるための働く所も考える必要がある。視察から取り入れたい内容を確認したかった。(光井アンケート)</p>
<p>光駅について</p>	<p>○光駅の段差を解消するのに、45億かけてやるということですけど、それと南北の自由通路ということで、南側の活性化の為にどれだけお金を使って、街をどう具合に発展させていこうと思っているんでしょうか。光市の駅は無人化でみどりの窓口もありません。しかも光駅の下松側は草だらけで、そういう中で何をもって光駅を活性化しようとするのかさっぱりわかりません。(島田)</p> <p>○バリアフリーはJRにやらせたい。JRがやるのが筋でしょう。その前に、総合的に考えれば、まず瀬戸風線の整備をすることが先で、バリアフリーはJRにもう少しアプローチしなければいけないと思います。(島田)</p> <p>○光駅のバリアフリー化と車両とプラットフォームとの段差解消について、年配の方でも使いやすい駅にしてほしい。エレベーターがないと階段を上るのがきつい。スケジュールを見ると、最初みんなが思ったことから言うはずいぶんずれてきている。やれない体制の市を、あなたが押してやって、もっと早くしようじゃないかと進めてほしい。(浅江)</p> <p>○光駅のバリアフリー化について、高齢者としては早期の取組みをお願いしたいです。(島田アンケート)</p> <p>○バリアフリーを中心とした光駅改修に45億円も使うのは効果なし。(島田アンケート)</p> <p>○光駅のトイレも悪臭と男子トイレが見える。(島田アンケート)</p>
<p>岩田駅について</p>	<p>○岩田駅前のことですが、掃除させてくださいとお願いしてみましたが、できないということで1ヶ月か2ヶ月くらい経って一応少しきれいにはなったのですが、すぐ元通りになります。駅は地域の玄関口で学生さんとか使うので、そういう意見を何度か電話がけてみようと思います。何度も連絡すると変わるきっかけになるかもしれないと思います。(大和)</p> <p>○私は実は3年半前岩田駅の職員でした。あの時もお客様の対応よりツバメの対応の方が多かったです。そのファンが大変でした。臥竜点晴を欠くという言葉があるように立派な竜を描いても、目を入れなきゃダメです。その目が岩田駅です。夢のあるロマンのある岩田駅をもう一度駅員を置き、事故があったら困るから、JRと雇用計画契約をきちっと結んで、竜に目を入れていただきたいと思います。(大和)</p> <p>○岩田駅は確かに汚い。少なくともベンチに座れるように変えてほしいです。トイレは市の管理で、それ以外はJRということで、JRに誰が言うんだろうと聞いたら、公共交通を担当する部署が市役所にあるから、そこをもっと議員さんとして叩いて、つついてほしい。(大和)</p> <p>○島根県の木次線に、松本清張の「砂の器」の舞台になった駅があります。そこはうどん屋に変わっています。岩田駅の周りに食堂はありませんから、作ったらどうでしょうか。JRだからできないということはないと思います。それを宣伝したらあちこちから人が来るんじゃないでしょうか。ここは伊藤博文がいるのだから、それを利用していいんじゃないでしょうか。(大和)</p> <p>○岩田駅の活用について、大和の中学生や小学生の工作や絵画などの品評会のようなことをすると、駅を使う人も待ち時間に時間潰しに見えるものがあるといいんじゃないでしょうか。大和の子どもたちはこんな工作しているんだとか、こんな絵を描いているんだとか、駅舎を開放してもらおうという視点で考えると、いろんなことができると思います。作品を並べに行った時に、見てもらうには、きれいにしないといけないので、父兄なり先生なりが掃除しますから、そういう展開ができるんじゃないかなと思います。(大和)</p> <p>○大和地区の玄関であり、伊藤公の写真もある岩田駅がツバメのファンや空き缶などで汚れがあまりにもひどくてびっくりしました。他の地域では駅舎を利用して図書館にしたり、土産物を売ったりするような取り組みをしています。そのような取り組みを考えていただきたいと思います。(大和)</p>

委員会の所
管事務に関
するもの

- 3年前から新開地区で松葉清掃の負担が大きくなりました。理由は、室積地区で長年行われていた高就労の清掃作業が打ち切られたためです。現在はボランティアグループが活動していますが高齢化しており、今後の継続は難しくなります。このままでは松葉が堆積し過ぎて、キャンプもできなくなり、室積はさらにさびれてしまうでしょう。ぜひこの点についても、検討していただきたいと思います。(室積)
- 高齢福祉関係の取り組みも目を向けて欲しい。(三島アンケート)
- 市内の安全安心の取組みについて、あるホームセンターの通路に点字ブロックの通路があるが、その行先が最終的に商品の陳列台の中に埋没している。安全パトロールを定期的実施して改善して欲しい！！(三島アンケート)
- 市内の中小企業とか会議所とか、市役所も入れて連携して、もっと子育て世代のお母さんとか、結婚する前の若い女性が自立して働けるようにしてほしい。輝いている現役世代の女性たちをピックアップして、そこをPRしたり、ブランドを上げて、女性を引き止めることが大事だと思います。子育て世代の議員の皆さんも、情報を集めて、もっと違う形で光市から若い人が出ていかない光市のPR活動をしていただきたいと思っています。(浅江)
- 近隣の市町への人口流出などもあり厳しい状況です。光の生きる道というか、強みをどうやって作っていくかということについて、やっぱりしっかり議論をしていただいたらいいのかなというふうに思います。人口がばらけているので、非常に不便だということを常々言われるので、そこをどう克服するのかだと思います。(三島)
- 光市に移住してきた時、まず感じたのは「竹林が非常に多い」ということでした。また、気になったのが、土砂災害危険区域の多さです。私は現在、この問題の一つの解決策として竹の有効活用に取り組んでいます。竹チップを雑草対策として利用する実験も行っています。こうした成果を踏まえ、市に粉碎機の購入を提案しましたが、予算がないと断られました。市の農林水産課にも提案をしましたが、公共施設での利用については「担当課が異なるのでできない」と断られました。今後も各課に提案を行い、光市全体で竹チップの活用を広げていきたいと思っています。(室積)
- 報告の1の移住定住にかかる取組みについて、お答えになっていた中で、人口増に取り組んでいきたいが、市役所は数年ごとに職員が変わるので、民間のNPOなどに協力を依頼して進めていきたいと言われていましたが、フレッシュで有質なアイデアは民間の方があると思うので、立ち上げの際はぜひそういう方々を巻き込むのは大事かと思っています。ただ、光市の事業として行うのであれば、行政主体でやっていると、中小企業でさえ後継者がいなくて継続が難しい昨今、有志で活動する民間に頼った事業は継続できなくなる恐れがあります。市役所は職員が変わるから、、、という考え方が、まずもって疑問。継続して取り組む事業には、長くかかわる人物を置くか、引継ぎをしっかりできる市役所になるよう、指導すべきだと思います。(浅江アンケート)
- 私が知る範囲では、室積海岸で花火大会が開催されなくなった理由の一つに、光駅から室積海岸までの観覧者の送迎が難しいということがあります。運営のやり方として、バス会社と交渉し、花火大会の時に臨時バスを出すなどの対応をすれば、問題は解決できたと思います。室積の賑わいを取り戻すことで、人口問題にも何かしらの良い影響を及ぼすと考えています。光市の素晴らしさを市内外にPRすることに加え、移住定住にかかる相談窓口の強化などについて、行政にしっかりと伝えていただきたい。(室積)
- 市長さんは、花火大会をやらないとの報告でしたが、なぜ花火大会をやったのですか？1,000万をかけて！！心変わりをするな！！(光井アンケート)
- 夕日の滝の方を私は5年間ボランティアで整備しています。周りの方がフジバカマを植えたら蝶々が来るようになりました。一番多くは、150ぐらい来ました。今年あたりは300ぐらいを狙ってやっていたところがクマ騒動で、一人で行ったら危ないよと家族も恐れて、できない状況になっております。先ほどの空き家と地域の荒廃が関連するわけなんですけど、高齢化が進んで草刈りができない状況です。その中で、里山が荒廃し管理ができない状態になり、あと20年したら野地地区は川まで山が来ます。これは個人ではどうにもならない問題になってます。どうかそういうところをきっちり考えてほしいと思います。(大和)
- 熊の駆除、農作物の鳥獣被害について真剣に取り組んでほしい。(大和アンケート)
- 光市がもっと「はで」になってほしいです。いろんな店がなくなり、スーパーは1店だけになり、遠いし、さびしいです。田布施とか下松には、いろんな店が出来ている。「光市は、さびしいな」。足の悪い年寄りにつらいです。(大和アンケート)
- 新開の向こうに、建設会社みたいなのがあって潰れているようですが、あそここのところからツタが伸びて、上の電線に絡まっています。なんとかしないと、事故になるんじゃないでしょうか。(室積)
- 光駅から虹ヶ浜までの道筋の活性化、若者の定住につながると思う。(島田アンケート)
- 交通対策は、以前の視察地の良いところを参考にすれば可能である。八代など。(島田アンケート)
- 高齢者の免許返納した後のタクシー以外の交通手段として、何か今後のビジョン等があれば発信していただきたい。(浅江アンケート)

3 総務教育環境委員会

(1) 質問に対する回答

項目	ご質問	回 答
ごみの分別について	<p>○現在、光市ではゴミの分別が細かく設定されていることで、間違った分別が行われ、ゴミが回収されないケースが増加しています。このような問題を考える時、予算的な問題もありますが、出来るだけ分別を減らして、纏めてゴミが捨てられる体制づくりが必要と考えますが、見解をお示しください。(室積)</p>	<p>○持続可能な循環型社会の実現に向けて、限りある天然資源の有効活用、焼却・埋め立てにかかる環境負荷の軽減などが求められており、ごみを減らす(リデュース)、繰り返し使う(リユース)、資源として再利用する(リサイクル)、「3R」の取り組みが不可欠です。ごみを適正に分別して排出することで、資源として再利用することが可能となり、処理コストや環境負荷の軽減につながります。引き続き、適正なごみ分別が行われるよう、環境学習や各種会議・イベント等を活用した周知・啓発活動を実施してまいります。分別を減らしてまとめてごみを捨てることは現状できませんが、洗っても簡単に汚れが落ちない容器・包装用プラスチック類(黄色のごみ袋)は、可燃ごみとして焼却処分することが可能です。</p>
公共施設や市有財産について	<p>○市有財産の利活用と公共施設の統合管理計画について、今目標16,000㎡とか出ているんですけど、㎡数だけではなく、ある程度施設を選んで設定して、実際にはなかなか公表しづらいとは思いますが、どういう目標が立てられているのか、それを見たいと思います。(島田)</p> <p>○光市公共施設等総合管理計画では、令和17年度までに公共施設等の延床面積を20%(41,000㎡)縮減するとのことでした。延床面積が現状のままだと、令和17年度には市民1人あたりの面積が4.03㎡から4.88㎡に増加するとのことですが、これにはどのような影響がありますか。(光井)</p> <p>○光市公共施設等総合管理計画について、延床面積を縮減する計画との話でしたが、新設された三島コミュニティセンターについて、旧施設と比較して延床面積はどの程度縮減されましたか。(光井)</p> <p>○公共施設の削減について、説明が悪い。古い設備があり使用していない所が具体的にどのくらいあり、どのくらいの運用コストが必要なのかを知りたい。質の高い行政サービスとは、どんなサービスですか？具体的な内容を知りたい。(光井アンケート)</p>	<p>○本計画では16,000㎡の縮減に対する個別具体的な施設の設定はしていませんが、施設ごとに現状と課題を分析した上で、その施設の今後の方向性として、一定の方針を整理しています。</p> <p>○人口減少や少子高齢化の進展により財政規模の縮小が予測される中、現在の公共施設の総量を今後も維持することは、市民サービスの低下につながり、次世代に大きな負担を残すこととなります。</p> <p>○旧三島コミセンの延床面積が741.12㎡、新三島コミセンの延床面積が1195.69㎡であり、454.57㎡増加しています。</p> <p>○旧みたらい保育園や旧三輪・東荷・塩田小学校などが用途廃止した主な施設となり、最低限の維持管理経費として、これら4施設合計で100万円程度負担しています。質の高いサービスとして、デジタル化による利便性向上や充実した福祉サービスなどが挙げられますが、公共施設マネジメントの観点からは、公共施設の統合や複合化、多機能化など様々な工夫により、規模や数は減らしながらも満足度の向上につなげていくことなどが挙げられます。</p>
スポーツ施設について	<p>○スポーツ施設について、他の市にあって光市に無い施設ってのが、総合陸上競技場、野球場、プール、弓道場で、弓道場は浅江中学校のところにてできると聞いています。大和のスポーツ公園もちょっと改修したら野球場になると思いますがどうでしょうか。(島田)</p> <p>○スポーツ館でスポーツをやってるんですけど、すごく暑いんです。冬はすごく寒いんで、あそこに冷暖房というのは付けられないんでしょうか。子どもたちが柔道や剣道の練習をしています、大きな送風機を付けてやっているみたいで、あれに冷暖房は付けられないんでしょうか。(島田)</p>	<p>○大和総合運動公園は都市公園として多目的な活動ができるよう整備されており、現状、軟式野球やソフトボールなど多くの団体が利用されています。専用の野球場の設置については、多額の経費を要すること、また、現在利用されている団体の活動の場の確保など多くの課題があると考えています。</p> <p>○施設の老朽化も進んでおり、安全・安心な施設利用に供するため、現状の維持管理を優先しております。今後、施設のあり方を検討する必要があることから、現時点では、冷暖房の設置については困難であると考えます。</p>
市民憲章について	<p>○市の会議の冒頭に起立し、市民憲章の唱和をさせられて、とても恥ずかしい思いをしています。なぜ、あんな幼稚な内容のことを一緒に叫ばないといけないんでしょうか。市民憲章は不要ではないかと考えますが、市議会の見解はいかがですか。(光井)</p>	<p>○光市民憲章は市民一人ひとりの行動指針として、平成17年10月2日に制定されました。その後、平成18年6月27日に「光市民憲章推進協議会」が組織され、協議会が作成した指導の手引きでは、『市民一人ひとりが主体的かつ実践的に「理想的なまちづくり」に参加するための行動規範であり、また、市民生活の規範となるものです。さらには、まちづくりの根幹的な基本指針として、総合計画などの各種基本計画の策定には欠かせないものです。』と位置づけられています。市民憲章につきましては、「学校で、地域の会議や集会などで、そして、市民が集う様々な場面で唱和し、日々の暮らしの中に浸透し、実践化されることを願う。」としており、「市民一人ひとりの規範意識の醸成と実践による「理想的なまちづくり」につながるとしています。</p>

項目	ご質問	回答
空き家について	<p>○実家の150年ぐらいになる古い家を処分したいと思うんですけど、解くのが5～600万円かかるということです。古い家を解いた場合に、なにか補助が出るということを知りたいんですが、本当でしょうか。(島田)</p> <p>○私の家の前の空き家で、本当に困っています。ゴミが捨てられたり、蛇が入って来たり、犬の糞があつたりしてどうにかしたいんですが、所有者も分かりません。市として、放置されている空き家が環境汚染をしているということで、どういう手を打っているんでしょうか。空き家対策について教えてください。(浅江)</p>	<p>○空き家を除却する場合、市の基準を満たす危険空き家に該当するものについては、補助対象経費の3分の1(上限50万円)を補助します。(補助金についての市ホームページは下記の二次元バーコードをご参照ください。)</p> <p>○不適切管理をしている空き家については空家法に基づき市で調査を行います。生活安全課にご相談ください。</p> 
防災について	<p>○南海トラフ地震による避難者は約7,000人とされていますが、市の備蓄はどのようになっていますか。(光井)</p> <p>○南海トラフ地震発生時の道路被害の状況を想定していますか。自動車で行けるかどうかです。(光井)</p> <p>○防災、特に地震、津波について、室積は半島です。津波の際は一番被害を受けます。峨眉山は国立公園のため、避難場所にならないとのことであるが、室積小学校の生徒は、峨眉山に・・・と言う事である。どうしたら一般の者は良いのか？(室積アンケート)</p> <p>○防災放送の音が聞きにくい。聞きやすい声に変更できないのか？(光井アンケート)</p>	<p>○南海トラフ地震について、山口県地震・津波防災対策検討委員会による被害想定によると、避難者数約7,700人に対して、食糧需要は約1万8,000食とされています。市民アンケートでは、災害への備えは世帯ベースで市民の約半数が取り組まれており、約1万食は市民自らが確保していることと想定し、残りの約半数を、市として備蓄を進めておく必要があると考えております。具体的には、保存食や保存水を年間1,000食程度購入しながら、約10年をかけて1万食程度備蓄したいと考えています。現状は、保存食3,300食、保存水3,100袋です。このほか、令和7年度は電動ラップ式トイレやエアベットの購入し、市内の主な避難所に配備しました。</p> <p>○道路被害の状況に対する具体的な想定はありませんが、県が指定する緊急輸送道路と市の防災拠点を結ぶ道路を緊急道路として指定しています。この道路は、災害時には他の道路に優先して道路上の瓦礫や倒壊した建物などの障害物を除去することとしています。</p> <p>○峨眉山は緊急避難場所としては指定していませんので、一番は指定避難所へ移動いただくことが原則となりますが、避難までの時間的・間がない場合や津波到達までに時間があっても指定緊急避難場所までの移動に時間がかかる場合には、垂直避難が有効とされているため、峨眉山へ一時的に避難することも選択肢の一つとなります。様々な事態を想定した避難方法を検討いただくことが重要です。</p> <p>○防災行政無線の聞こえは、放送時の気象条件や家屋の形状等、視聴環境により大きく異なります。このため、本市では、国の情報手段の多重化の促進の方針もあり、防災行政無線のほか、メール・LINE配信をはじめ、防災広報ダイヤル、防災情報電話通知サービスなど、防災行政無線以外の多様な情報伝達手段を確保していますので、積極的な登録をお願いします。なお、声の変更は可能ですが、現時点で変更の予定はありません。</p>
市有財産の維持管理について	<p>○浅江中学校の移転後に木が繁る対策など、維持管理について、しっかり行ってもらいたいと思いますが、いかがでしょうか。(浅江)</p>	<p>○活用方法と合わせ議論しています。</p>
野犬について	<p>○周南→下松→虹ヶ浜に野犬が移動中。今後どうしますか？(浅江アンケート)</p>	<p>○山口県周南環境保健所と連携し対応します。</p>
小中一貫校について	<p>○小中一貫校について、やまと学園の次は、島田と室積のはずでしたが、飛び越して浅江中学校の移転を合併特例債を使ってやるということになりました。、どうい事でしょうか。それと、今、実際に児童が少ない上島田と周防の小学校へどうい助けができるんでしょうか。(三島)</p>	<p>○浅江中学校につきましては、令和3年3月に策定した「光市学校施設長寿命化計画」では、令和7年に長寿命化改修の時期を迎えることになっていましたが、現施設を改修するのではなく、旧光丘高校を改修し校舎を移転することで長寿命化改修として一定の整理をしています。また、令和4年3月に策定した「施設一体型小中一貫ひかり学園の新設に係る方針」において、室積学園及び島田川学園については、第2期に位置づけており方針の変更は行っていません。上島田小、周防小への対応ですが、これまでも島田地区4小学校での交流学習を実施し、協働的な学びの確保に努めています。</p>

項目	ご質問	回答
委員会の研究テーマ(ごみ問題)について	○ごみ問題について、議会として、どのように絞ってこれを考えているのか。例えば不燃物ゴミ袋が4種類で、さらに細分化されて7種類ですが、これをどのような形で考えているのでしょうか。それから、高齢者のゴミステーションのごみ出しについて、具体的に、議会として、委員会として、どういった方法を考えているのでしょうか。ただ意見を聞きましたということではなくて、こういうことを今検討しているのか、よその市に行っているような形で勉強しているはずですが、それで戻ってきて、どのように考えているのか、教えてください。(島田)	○現在、総務教育環境委員会にて年間テーマとして、特に高齢者のごみステーションへのごみ出し方法を検討しています。ごみは周南3市の組合方式で実施しているため、変更は大変ですが、高齢者への支援は急いで検討します。

(2)ご意見・ご要望

いただきました意見・要望については、全議員に周知し、今後の議会活動や委員会活動等の参考とさせていただきます。

	ご意見・ご要望
ごみ、リサイクルについて	<p>○ごみの資源回収に関して、アルミ箔加工の段ボールが回収されませんでした。業者からはアルミ加工品はリサイクル対象外と聞きました。市に確認すると「ごみ分別辞典の確認を」との回答でしたが、冊子は一度見たら見直すことがないので、例えばごみ減量推進委員会での共有など、別の周知方法が必要ではないでしょうか。(光井)</p> <p>○家庭ごみの分別による具体的なメリットは何ですか。(光井)</p> <p>○リサイクルについて、エコパークの利益はどのくらいあるのか？リサイクルの大切さとは？光市にとっては、どのような利益があるのか。(光井アンケート)</p> <p>○ごみ問題について、高齢者の方たちにはすこし複雑だと思います。もう少し簡素化できると助かると思います。(三島アンケート)</p> <p>○今後さらに人口減少が進んでいく中、現状の細かい分別が必要なのか、逆に言えば、ゴミの分別を緩和し、効率的にゴミを捨てることを検討していかなければならないと思います。光市には多くの独居老人が住まわれていることをふまえると、今後ゴミの分別がさらに難しくなることを懸念しています。光市の現状に沿ったゴミの分別が行われるよう、総務教育環境委員会でご検討ください。(室積)</p> <p>○市議会が市民の代表として市役所を動かせるようにしてほしい。不燃ごみの現状は光市が一番きついのので、市議会としてもう少し考えてほしい。(光井アンケート)</p> <p>○リチウムコイン電池の処分をどうしたらいいか分からなくて困っています。購入した家電量販店に持って行って、処分をお願いしますと言ったら断られました。市役所に持って行ってくれと言われましたが、市役所のどこに持っていけばいいのか、よくわかりません。市役所の環境事業課のホームページを見ても、具体的な説明アナウンスが掲載されておりません。市役所の方でどうするかという事だけでもホームページや広報などで説明いただくように働きかけていただけないでしょうか。それと、家電量販店で購入したものの処分をお願いしても、受け取ってもらえないのは解せないのので、できれば受け取ってもらえるよ、働きかけをしていただければ助かります。(三島)</p>
やまと学園について	<p>○施設一体型の小中一貫校の話ですけれども、大和地区も小学校は1校になりましたが、令和10年をスタートにして塩田の山の中学校にあるところに34億円をかけて校舎を建てるのが金額まで具体化しています。市内に5つも小中学校がいるのか、もうそろそろ考えた方がいいんじゃないでしょうか。島田川を挟んで小中学校2つくらいでいいんじゃないですか。塩田の田んぼの中に34億の建物を建てて、負の遺産にならないでしょうか、もしそういう雰囲気があったら教えてほしいなと思います。(大和)</p> <p>○やまと学園に今子どもが通っていますが、負の遺産にならないためにも、大和学園でしか受けられない教育カリキュラムをぜひ作っていただきたいと思います。今、岩田駅前も新しい家がいろいろ建っていて、移住者ですとか子育て世帯の方も引っ越してこられてますので、ぜひ移住者・定住者を増やす教育に力を入れていただきたいですし、ぜひ皆さん方もご協力をお願いしたいと思います。(大和)</p> <p>○やまと学園にエアコンがついていない教室があるらしいので、夏休み明けまでにクーラー等の準備をして欲しい。(大和アンケート)</p> <p>○財政上の制約がある中で、全ての要望をかなえることは難しいと思うので、苦渋の策ではあると思うが、優先順位をつけて対応を考えないといずれも中途半端になると思う。何かをやめて、必要なところに投資することを検討しないといけません。ひかり市議会だよりで大和小学校の再編で34億9,000万、光駅拠点整備に45億を同じ紙面で比較すると、本当に光市の発展に寄与するのはどちらかと考えてしまいます。駅は市の顔です。バリアフリーができていない駅を見ると、高齢者に優しくないというイメージを与えていると思います。(室積アンケート)</p>
市の施設について	<p>○球場がなく大きい大会を開けない問題があります。今、中学校はクラブ活動が地域移行し、硬式野球の子どもたちが練習する場がなく、確保するのが大変難しいという話も聞いています。球場ができれば、子どもたちも練習できるし、試合もできるし、そこで交流人口も増えるんじゃないかなというふうに思っています。(大和)</p> <p>○光市に市民プールをつくってほしいです。子どもたちが遊べる環境および夏休みを過ごす主婦の助けとなる場所として、ご検討ください。(室積アンケート)</p> <p>○島田コミュニティセンターの階段を上がって来られたとおもいますが、何段ありました。未だにらせん階段で、早急にエレベーターを付けてもらいたいと思います。(島田)</p> <p>○島田コミュセンの階段、トイレは必ず。(島田アンケート)</p> <p>○市民ホールのトイレへ行きましたか。小ホールは洋式が一つもないし、大ホール二つです。これが光り輝く都市と言えますか。(島田)</p> <p>○新たなコミュニティセンター建設に際し、建て替え対象地域以外の住民やセンター職員など、より多様な声を反映する仕組みが必要ではないでしょうか。(光井)</p>

市役所の建て替えについて	<p>○市役所の建て替えの問題についてですが、長門市、美祢市は光市よりも人口が少ないのに建て替えをやっておられます。大きな地震が来たら崩れてしまうんじゃないでしょうか。皆さんの意見を出し合って庁舎の建て替えをやってほしいと思います。(島田)</p> <p>○長門、美祢は市役所を建て替えた。違いは、合併特例債の使用方法が違うのではないかと。(島田アンケート)</p> <p>○市の予算についてですが、市役所に何か頼みに行ったら職員の方は金がない、予算がないとすぐ言われます。市庁舎の建て替えが100億かかると言われてるんだけど、今、毎年1億貯めるとしたら何年後になるんですかね。その予算の考え方を議員の皆さんに聞いてみたいと思います。(島田)</p> <p>○市役所が暗くてみじめ、ゆうれいが出る。(三島アンケート)</p>
学校跡地について	<p>○大和地区の小学校の跡地の体育館は民間活力を検査されていますが、もし、実現しなかった場合でも体育館は使わせて欲しいと思います。この間の第1日曜日には、みんなが集まって草刈とか運動場の掃除をしています。この集いの場がなくなると、どんどん過疎化していきます。そしてもう1点、運動場にトイレをつけてほしいと思います。体育館とコミュニティセンターにトイレはありますが上がれません。議会で取り上げていただいて実現していただければと思います。(大和)</p> <p>○小学校跡地への民間活力が導入できなかった場合、体育館はどうするんですか。あのまま使えないのですか。子どもさんがやっておられたクラブ活動もあったのですが、1年しか使えないという理由でやむを得ず他を探しています。民間活力が導入できなかったらどうされるかというのを市に追求してほしいと思います。(大和)</p> <p>○小学校の利活用の環境整備について(地域活性化に向けた取り組み)、高齢化により維持管理が難しい実態を市は把握すべき。問題点として取り上げてほしい。(大和アンケート)</p> <p>○市有財産の利活用について、大和地域においては小中一貫の学校の建設が今進んでいるところで、岩田小学校及び三輪小学校の跡地利用が懸念材料として上がっています。民間に売却してそこを宅地にするなどいろいろの案があって、行政改革大綱で公共施設は20%削減の話もあるので難しいかなと思いますが、ぜひ交流人口が増えるような施設を何か作っていただきたい。(大和)</p> <p>○小学校がなくなってその跡地を活用するという問題があります。塩田は災害指定地域ということになっています。このたび民間活力を正式には用途変更事前調査等委託料で800万円計上されています。現在民間活力を検査されていると思いますが、塩田小学校跡地の塩田コミセンを安全安心な場所に移動してほしい。それができないなら、裏山に土砂災害防止法によって砂防ダムまたは防災ダムまたは防災壁を設置してほしい。将来にわたって塩田のコミセンを確保してほしいと思います。(大和)</p>
空き家について	<p>○市民から質問の空き家問題についての答弁の中で、平成3年の空き家率のデーターを持ち出されて答弁されていましたが34年前のデーターで？とびっくりしました。情報は常にアップデートしないと、です。高齢化率の高い光市、住民票上、登記上は人が住んでいるようでも、すでに何年も放置されている家も多いので実態調査が必要です。(浅江アンケート)</p> <p>○空き家問題の質問への回答が全く答えになっておらず、あれでは質問者が納得しませんよ。いろいろ事情があることはわかります。誰でも。しかし、光市議会全体がこうだと思われま。訴えている方には、考えてしぼり出して下さい。分かってもらえるように。(浅江アンケート)</p> <p>○空き家対策しっかりお願いしたい。(浅江アンケート)</p>
野良猫について	<p>○私は野良猫の保護と去勢手術の活動をしましたが、自治会ではなく、光市も野良猫対策をしていただきたいし、そういう会場をぜひ貸していただきたいなというふうに考えています。(大和)</p> <p>○野良猫ですけど、県内でも不妊去勢手術の支援に取り組んでいる市町村等もあるらしいです。光市もぜひ取り組んでいただけたらと思います。(大和)</p> <p>○野良猫の手術助成金を。(浅江アンケート)</p> <p>○野良猫に対するの対応を。(浅江アンケート)</p> <p>○野良猫問題にしっかり取り組んで欲しい。(浅江アンケート)</p>
委員会の所管事務に関するもの	<p>○私は、40年ぶりにこちらに帰ってきたのですが、一番困ったのは浄化槽です。昔の家は広いから必ず8槽ということで、夫婦でなぜ8人槽の金を払わないといけないのかものすごく疑問を感じました。その時の差額の補助、そんなことも考えた方がいいと思うし、他から帰ってきた人間の意見を聞く会を作って、それを参考にしなきゃだめだと思います。(大和)</p> <p>○先日、タブレットからの音楽で、軍歌「愛国行進曲」を耳にしたんですが、2～3年前の光市の消防団の出初式の行進に使われていたようです。この軍歌をそのまま続けていっていいものだろうかどうだろうかと思います。光市の出初式は「愛国行進曲」で行進をするんじゃないかと日本全国の人たちに知らせるということになります。(大和)</p> <p>○光消防団の出初式に使用されている行進曲を聴いて、困惑した私の気持ちを発表させていただきました。戦前は誰もが聴いていた当歌、「愛国行進曲」(昭和12年作)は「我が国は一系の皇位を戴き、国民は臣民であり、天皇の意に副よう行動しなければならない」という「同調圧力」を強める歌詞となっております。光市では私だけが問題視しているのかもしれませんが、日本全国あるいは世界中では、光市は戦争推進の街なのだと思う人たちがどれだけいるかわかりませんので、是非、次年度からは別の行進曲の採用をお願いしたいと思います。(大和アンケート)</p> <p>○限られたリソースの中で優先順位(緊急性等)を決め、ビジョンを明確化してほしい。プライオリティは変化するので、年齢ごとに見える化してほしい。(大和アンケート)</p> <p>○市役所の方の対応が良くないと本当によく聞きます。(浅江アンケート)</p>

4 広報広聴特別委員会

(1) 質問に対する回答

項目	ご質問	回 答
委員会の活動に関するもの	○高校生など若い世代の意見を聴く機会は重要ですが、その意見が市政に反映された事例はありますか。(光井)	○以前、高校生との意見交換会の中で、光高等学校のバス停について、国道まで降りていかなければならないので、新しいバス停を作ってほしいというご意見をいただき、議会の中でそれを取り上げて、新しいバス停が設置されたということがありました。また、自転車で通学していた生徒から、通学路に危険箇所があったという話を受け、教育委員会に状況を確認したところ、危険箇所5か所については、舗装が完了したと報告を受けました。

(2) ご意見・ご要望

いただきました意見・要望については、全議員に周知し、今後の議会活動や委員会活動等の参考とさせていただきます。

	ご意見・ご要望
市議会報告会について	<ul style="list-style-type: none"> ○市民の意見(気づき)を聞いて、解決できることから、必ず取り組んでください。(室積アンケート) ○報告から意見交換 それを実現、行動してほしい。(大和アンケート) ○市議会報告はアリバイ作りに聞こえた。出来れば執行部が参加して欲しかった。出た意見、要望は必ず議会で取り上げてほしい。(大和アンケート) ○色々勉強になりました。言うは易しです。ぜひ実行して下さい。(島田アンケート) ○議会報告、調査研究した結果や、それをどう施策に反映できたかについて説明を加えると良いと思います。(三島アンケート) ○質問への回答が的を得ないが多かった。(室積アンケート) ○住民の質疑に正確に回答する議員がいないのがさみしさを感じた。(室積アンケート) ○答弁が中途半端になる。(島田アンケート) ○質問した方が、議員の回答に納得したのか？有意義な話の流れになっていたのか？(浅江アンケート) ○事前に報告会資料が配布されていれば、質問がしやすい(コミセンにおいておく)。質問を事前に聞いていれば、報告がスムーズに！質問箱の設置。個人的な意見は、別の機会で作ってほしい。(光井アンケート) ○質問事項は、あらかじめ報告しておけば、もう少し広く話し合いができるのではと思います。(浅江アンケート) ○このような会は、自治会で周知願いたい。数年前実施、事前の質問集約あり。(浅江アンケート) ○勉強のために参加してみました。事前に質問状出すとかどうですか？質問が長くて時間がもったいないです。(浅江アンケート) ○もっと具体的な説明が欲しい。もっと住民の声を聞いてほしい。ただの報告会でしかない。意見交換になっていない。(光井アンケート) ○こういった機会に初めて参加させていただき、市議会の活動をリアルでお聞きでき、貴重な場を有難うございました。報告いただいた内容に対し、現状の数値や背景などがなかったので、定量的な指標を頂けると良かったと思います。(光井アンケート) ○市議会と市民の意見交換会をこれから時間が許せば、年何回か実施すべきだと思います。(光井アンケート) ○報告会・意見交換会について、今年度から意見交換会を1か所ではなく、各エリア6か所に分散して行われたことは、市議会が目指す「自分たちの活動を市民に分かり易く伝える」を実践していると感じた。高齢者や日中は仕事をしていて参加が難しい人のために、今後も回数を増やす、時間を変える、も検討され、市民と対面して話す機会をより多く設けてください。(全市議が毎回出席しなくてもよいので、真摯に聞いて向き合ってください市議だけでよいです)(浅江アンケート) ○回数を多く持ってください。(三島アンケート) ○意見交換会1人の個人意見が長い(簡潔に)(浅江アンケート) ○意見交換会、1人1回で余れば追加意見を。(浅江アンケート) ○同じ質問者が多くの時間を費やしていた。良くない。司会者は、しっかりまとめてほしい。(浅江アンケート)
市議会報告会の参加者について	<ul style="list-style-type: none"> ○若い方が参加していないのはなぜか考えてください。(光井アンケート) ○開催日の検討が必要ではないか。(若い世代の声を聞くために)(島田アンケート) ○初めて参加したが、もっとたくさんの市民が参加して意見を言い合うべきだと思った。(浅江アンケート) ○市議会報告会に若年層の参加がないので、参加を促すための施策を展開してはどうでしょうか。SNSを活用してYoutubeやTiktokでライブ配信したり、市議会の活動を短くわかりやすく動画編集して、配信したらどうでしょうか。(三島) ○若い方が参加できないとありますが、LIVE配信したら良いと思います。(三島アンケート) ○SNSの活用をしていくことは若い方へ向けてのPRになると感じます。(三島アンケート) ○若年層の報告会の参加促し。(三島アンケート) ○若者の参加を促すための施策、SNSの活用(若者が日常的に使うプラットフォームで報告会の情報を発信)。市議会の活動を短く分かりやすくまとめた動画を作成。オンライン開催(現地参加難しい若者向けにZOOMやYouTubeライブ)(三島アンケート) ○若年層が参加出来るような報告会を検討してほしい。(三島アンケート)

市議会モニターについて	○市議会モニターの選出はマンネリ化しているのでは？もう少し選出方法を検討されたらどうか。議会が魅力ないのではないか！？議会がもっとPRして市民になじみある議会を！！(島田アンケート)
市議会だよりについて	○施設一体型の学園の課題を市議会だよりに年1回程度載せてほしい。若い世代の人が興味あるので、また、どうなっているかを市議会でも取り入れてください。(島田アンケート)
委員会の活動に関するもの	○防災については、テーマを要望します。(島田アンケート) ○若年層の移住定住についてをテーマに。(三島アンケート) ○移住は、全国的に人口減少していく中で興味があります。よりよい企画を楽しみにしています。(三島アンケート)